

塩化第二錫(無水物)

別名:塩化錫(Ⅳ)

SnCl₄

劇物:(無機錫塩類)

(性状)無色液体。空気中の水分により分解し、白煙(塩化水素)を発生する。融点 - 33 、沸点 114.1 。水に触れると急激に加水分解し、白煙(塩化水素)を発生する。無水エタノール、アセトン、トルエン、二硫化炭素、ヘキサンに可溶。

措 置

漏 え い 時

多量に漏えいした場合は風下の人を退避させる。

漏えいした場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。

作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、空容器にできるだけ回収し、そのあとを消石灰、ソーダ灰等の水溶液を用いて徐々に処理を行い、多量の水を用いて洗い流す。

この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。

出 火 時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、周囲に散水して冷却する。この場合、容器に水が入らぬよう注意する。

(着火した場合)

(消火剤)

暴 露・接 触 時

急性中毒と刺激性

(吸入した場合)

鼻、のど、気管支の粘膜を刺激し、炎症を起こすことがある。

(皮膚に触れた場合)

ガスは皮膚を激しく侵し、直接液に触れると薬傷を起こす。

(眼に入った場合)

粘膜を激しく刺激する。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかみ、うがいさせる。呼吸困難又は呼吸が停止しているときは、直ちに人工呼吸を行う。

(皮膚に触れた場合)

直ちに付着又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流したのち、汚染された衣服やくつ等を脱がせる。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。

注 意 事 項

空気中の水分で発煙する。更に多量の水に触れると激しく加水分解を起こし、酸化錫(・)の煙霧及び塩化水素ガスの白煙を発生する。

煙霧及びガスは有害なので注意する。

保 護 具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、空気呼吸器